

第 7 回 東大教室@ 檜葉

地質図の教室

～常磐地方の化石と地質図～

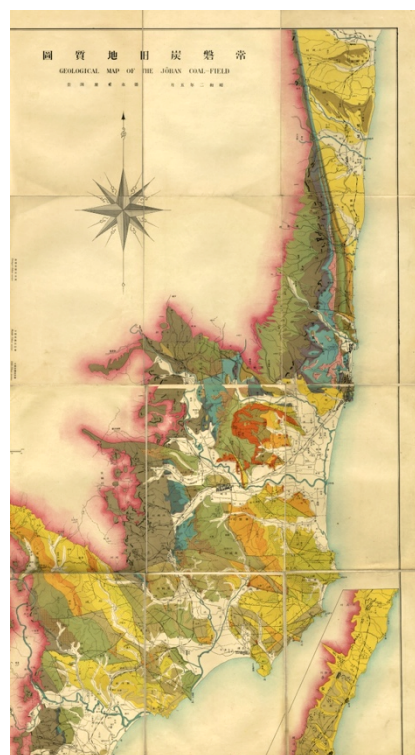


講師: 佐々木 猛智

東京大学総合研究博物館 准教授 古生物学



石炭の露頭



常磐炭田地質図

徳永重康

昭和 2 年 (1927 年)

常磐地方は古くから**化石**の研究が盛んに行われてきました。その理由は**石炭**の採掘と関係しています。石炭を探すためには地層の分布を理解することが重要であり、その手がかりとして化石が注目されていました。常磐地方の**地質図**は3つの異なる版が発行されており、檜葉町に関する興味深い情報も含まれます。古い地質図には炭鉱や炭鉱鉄道の場所も示されています。本講演会では、東京大学総合研究博物館が所蔵する地質図と標本を紹介し、化石からわかる常磐の歴史について解説します。

場所： 檜葉町コミュニティセンター 大会議室

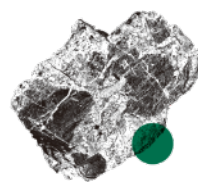
日時： 令和 6 年 12 月 22 日(日) 13:30 ～ 15:00

※ 入場無料 お電話にてお申し込みください

檜葉町生涯まなび課 0240-25-2492

主催：檜葉町 東京大学総合研究博物館

事業支援：公益財団法人福島イノベーションコースト構想推進機構
大学等の「復興知」を活用した人材育成基盤構築事業



檜葉町×東京大学総合研究博物館
連携ミュージアム

大地とまちの
タイムライン

Naraha UMUT Collaborative Museum
A Timeline of the Earth and the Town